

「事業名：福島浜通り地域社会フィールド実証学際拠点の構築」

東北大学（共同申請：東北学院大学） 連携市町村：南相馬市、浪江町、葛尾村
 現地拠点：【葛尾村拠点】 双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又14-2 葛尾村立葛尾中学校
 【ロボテス拠点】 南相馬市原町区萱浜新赤沼83 福島ロボットテストフィールド 研究室12
 【小高拠点】 南相馬市小高区飯崎南原65-1 (株)菊池製作所 南相馬工場内

事業のポイント

震災発生後10年超にわたる復興への取組経験と多様な学内リソースを動員し、課題解決と地域産業振興の具現化を行える学際的人材をOJT、PBLにより育成するための基盤構築に取り組む。このため、実施部局（NICHe、農学研究科、TCPAI）による地域社会実装を意識した連携融合の取組を具体テーマごとに深化させる。

人材育成目標

「先進技術・取組を幅広く学ぶ」, 「技術・知見を統合し課題解決に導く」, 「現地を訪問し現状と課題を知る」教育・人材育成プログラムにより、各分野の専門人材および分野連携融合を推進する人材を育成し、その掛け合わせにより具体的に地域社会の課題解決に貢献できる教育・人材育成基盤構築を推進する。

2023年度の活動内容

- 各市町村にて、各具体テーマに即し、深化・分野連携を通じた教育・人材育成の実施と基盤構築を推進する。
- ①スマート農業導入・普及、補足調査と課題抽出、耕畜連携輪作システム構築に向けた意見交換（各市町村）
- ②スマート農業・ロボット・自動化にむけたアイガモロボ等の実証・技術検討（浪江町、南相馬市）
- ③中山間地等での栽培技術・地域産品・ブランド化作物等の開発・実証・展開（葛尾村、南相馬市）
- ④鳥獣忌避効果作物・農工連携による有害鳥獣被害対策の検討・実証（葛尾村、南相馬市、浪江町）
- ⑤ロボット・AI・ドローン等の先進技術の知見の導入・普及と教育・人材育成基盤構築の取組（南相馬市）
- ⑥地域課題を解決する先進技術活用・展開、ものづくり・農工連携技術共同研究開発（南相馬市、浪江町）等
- 上記取組を通じた学生・社会人・若手（高校生）各々に向けた教育研究プログラム実施（各市町村）
- その他、関連活動（地域イベントへの協力、地域課題解決への協力、など）（各市町村）

取り組みによって得られる成果

・各専門分野での教育研究に加え、フィールド実証を通じた実践的学際的人材の育成により、各分野の融合連携を進め、浜通りに集積した大学先端知を具体的な社会課題解決に繋げ、地域に還元できるようになることが期待できる。このような人材は、浜通り地域のみならず国内外の諸課題に展開可能であり、そうした人材育成のメッカとして持続発展的な地域の創造的復興が果たされると考えられる。

